



第 3 号
 令和 3 年 度 号
 新 清 水 区 庵 原 1 9 3 7
 住 職 丹 羽 崇 元
 TEL (054) 366-0182
 FAX (054) 366-0475
 振替 00840-5-19152

【表紙の写真】「天高く 猫肥ゆる秋」

ある日の午後。ふと山門前のお地藏さんを見ると、2匹の猫がこっちをじーっと見つめています。『人間の世界は、いろいろ大変だニャア…』そんな風に言われている気がしました^^。心がざわつく日は、お寺の縁側で深呼吸をして、のんびり日向ぼっこをするのもおすすめです。

【年末年始のご案内】

大晦日「除夜の鐘」

令和三年 十二月三十一日(金) 午後十一時〜

◎ 本年は、例年より早い大晦日のよる十一時より打ち出します。当寺本尊「釈迦牟尼如来さま」にお詣りし、家内安全や身体健全を願い、鐘の音をつなぎましょう。

※世情に鑑み、「甘酒」「おしるこ」等の振る舞いはございません。
 (防寒対策をお忘れなく！)
 ※一〇八回を過ぎても、ご参詣された皆さま全て鐘を打つことが出来ます。

【新春「大般若祈禱祭」】

令和四年 一月七日(金) ※中止

◎ 毎年、新年の無病息災を祈る祈禱祭を行っておりますが、来年も「中止」の判断とさせていただきます。なお、ご祈禱のお申込みは別紙「祈禱申込書」にて承っております。何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。



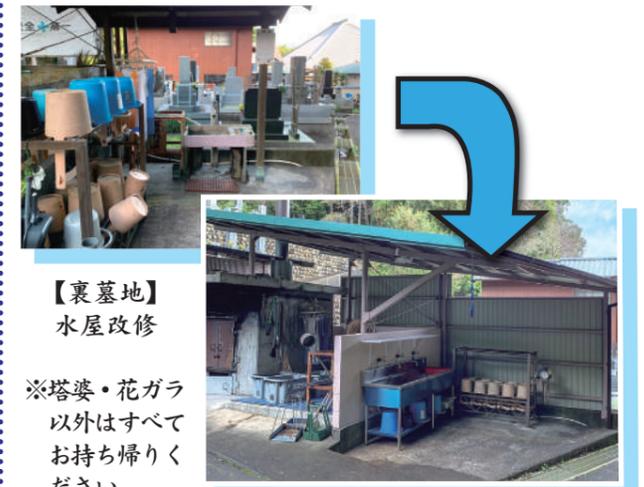
お寺からのお知らせ



【屋内トイレ】バリアフリー化(※更衣室としてもご利用いただけます。)



【裏墓地への坂道拡張】※軽車両は、通行可能です。



【裏墓地】
水屋改修

※塔婆・花ガラ以外はすべてお持ち帰りください。



AED

設置しています

緊急時どなたでもご利用になれます

AED here
 安装有AED
 Equipo DESA instalado
 AED가 설치되어 있습니다

- ・急な心停止で亡くなるという人の数は、1年間で約7万人といわれています。1日約200人、7.5分に1人が心臓突然死で亡くなっています。
- ・しかし、心停止してから胸骨圧迫とAED(自動体外式除細器)を適切に使用すれば、約6倍の命が助かると言われています。
- ・そこで、一人でも多くの尊い命を救えるよう「一乗寺の本堂入口」に、AEDを設置いたしました。緊急時、どなたでも使用することが出来ます。
 (※自動音声で説明が始まります。)

2021年のできごと



音楽劇「はごろも」オンライン公演
(2月20日～3月7日まで配信)



【1月】庵原交流館／法話・精進料理教室



【6月】庵原小学校2年生 来訪



お墓そうじ(6月・11月)



【10月】庵原中学校3年生 坐禅体験・メッセージ



親子でほっこりヨガ



【11月】長田交流館・法話



二〇二一年を振り返って

一乗寺住職 丹羽崇元

師走を迎え、本年もたくさんの方の感謝や反省をして振り返る時期となりました。皆様にとつて二〇二一年はどのような年だったでしょうか。未だコロナの影響色濃く、大小問わず日常生活にも様々な影響があるかと存じます。当山といたしましても、「今できることは何か」と常に自問自答する日々でした。

特に大切な方とのお別れの場面で、人数制限が生じたり、遠方の方を呼べないという事例が相次ぎました。また、コロナ禍の入院生活では「面会に行けない」「看取りができなかった」というお声を耳にすることもありました。平常時でも大変なご遺族には、二重苦三重苦のご心労であったのではないかと心中お察し申し上げます。こうした心の機微を「予備悲嘆」または「曖昧な喪失」と呼び、現在「グリーフケア」という喪失に向き合う勉強に取り組んでいます。見えない不安が広がる昨今、不安なことや気になることがございましたら、まずは一乗寺までお気軽にご相談ください。



さて、令和四年の干支は「寅年」です。虎は、仏教が起こったインドでは「密林の王」と称され百獣の王・ライオンに並び最強の生物として恐れられています。「龍吟雲起 虎嘯風生(龍がなけば雲が沸き起り、虎が吠えれば風が生じる)」という禅語があるように、昔から強者の象徴として多くの逸話やことわざに登場してきました。



情報が多い現代社会においては、正確な情報源と様々な角度から物事を見て判断する必要があります。「よい買い物」といっても、人により価格が分量か品質が良かったか違うように、問われていることは何か考える力が大切です。虎の眼のようにまっすぐ本質を見る目を養っていきましょう。

主な取り組みや、境内整備のご報告をいたします。

★詳しくは、一乗寺の「公式ホームページ」または「facebookページ」の掲載記事をご覧ください。

庵原山 一乗寺

